

みなで
考えよう
人権・同和問題
No. 212

このコーナーでは、隔月のシリーズで掲載
しています。これを手がかりに、家庭で人権・
同和問題について話し合ってみましょう。

挨拶に込められた思い

日本には、人の心や思いが
反映されたすてきな言葉がた
くさんあります。私たちは、
幼いころから「挨拶は大切な
ものです。挨拶をしましょう」
と言われて育ってきました。
しかし、挨拶にはどんな意味
があり何のためにするのか、
あまり深く考えたことはありません。
『挨拶』という言葉の
語源を調べてみると、『挨』は
『心を開く』、『拶』は『相手に
近づく』、『挨拶』とは『心を

開いて相手に近づく』という
意味だそうです。

『おはようございます』、『こ
んにちは』、『こんばんは』、私
たちが毎日使うこれらの言葉
には、どんな意味が込められ
ているのでしょうか。

『おはようございます』は、
朝早くからお仕事ご苦労様で
す。『こんにちは』は、今日
はいい天気ですね。お体の調
子はいかがですか。『こんばん
は』は、今晩は月がきれいで
すね。ご機嫌いかがですか。
このように、いずれも相手を

気遣う言葉が後に続いていま
す。後の言葉は省略して使っ
ていますが、本来伝えようと
している『気持ち』は省略しな
いように心がけたいものです。

いつでも心のこもった挨拶
をすることは、人と人とを結
びつける役目を持ち、人との
つながりを作り出す役割を果
たします。さらには、その人
の人柄や相手に対する意識や
心が表れる場合もあります。
たかが挨拶されど挨拶、まさ
に挨拶は人間関係の潤滑油と
もいえます。

『してみせて言って聞かせて
させてみる』という上杉鷹山
の言葉もあります。まずは私
たち大人が実行していきたい
ものです。

万燈の夕べで『脇野の大念仏』を披露

雨でい祈願の秘法念仏を保存伝承

8月24日、東山代町脇野の
保育園などで地区の夏祭り
万燈の夕べが行われ、脇野公
民館で『脇野の大念仏』が披
露されました。

これは、念仏を唱えながら
太鼓や鉦を打ち鳴らして舞う、
雨ごいを祈願する芸能として、
古くから脇野地区に伝承され

ているものです。昭和34年に
佐賀県重要無形民俗文化財に
指定され、毎年万燈の夕べで
披露されています。

信仰形態本来の白装束をま
とつた6人の踊り手が円陣を
組み、一心不乱に踊る姿に、
集まった観客は熱心に見入っ
ていました。



↑脇野の大念仏保存会による幻想的な舞い

郷土の文化財

文化財展示施設⑥

伊万里市海のシルクロード館

古伊万里文化の発信施設

海のシルクロード館は、
市街地の活性化を目的に、
古伊万里文化の紹介や観光
情報の発信などを行う施設
です。館は陶器商家資料館
の隣にあり、建物はかつて
の白壁土蔵作りを復元、整
備しています。

館の1階には、有料でろ
くろ・絵付けができる体験
工房があり、肥前一带の現
代焼き物を展示しています。
2階には、古伊万里や江戸
時代の伊万里の街並みを再
現したジオラマ、商船の模
型などを展示しています。

焼き物のまち『伊万里』
のルーツについて、ここで
学んでみませんか。

● 観覧料 無料

● 開館時間 午前10時～午後5時

● 休館日 月曜日（祝日の
場合は翌日）、年末年始
（12月29日～1月3日）

● 問合せ先 生涯学習課

☎ 2331806

※詳しくは、海のシルクロ
ード館（☎ 231189）へ
問い合わせてください。

